

小学校外国語の専門人材育成・確保事業  
(MEIKAI-JOE)

## 小学校英語が目指すもの ～学習指導要領の理解～

藤田 保

上智大学 言語教育研究センター

## 事前課題



(1) 小学校学習指導要領（平成29年公示）解説『外国語活動・外国語編』に目を通しておくいて下さい。（以下からも入手可能）

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/1387014.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1387014.htm)



(2) 以下のビデオ『平五小210日の軌跡-モデルケースで学ぶ2020年小学校英語教科化』を視聴して、担任教諭がどのように変容したかを考えておいて下さい。

[https://youtu.be/u\\_twHssVMZM](https://youtu.be/u_twHssVMZM)

## I. 学習指導要領改訂 の方向性

### 背景：子どもたちの未来

- ・ 現在の子どもたちの**65%**は、大学卒業後、**今は存在していない職業**に就く（キャシー・デビッドソン [ニューヨーク市立大学大学院センター教授]）
- ・ 今後10～20年程度で**約47%**の仕事が**自動化**される可能性が高い（マイケル・A・オズボーン [オックスフォード大学准教授]）
- ・ 2030年までには**週15時間程度**働けば済むようになる（ジョン・メイナード・ケインズ [経済学者]）

→ **現状をベースに子どもたちの未来を考えない**

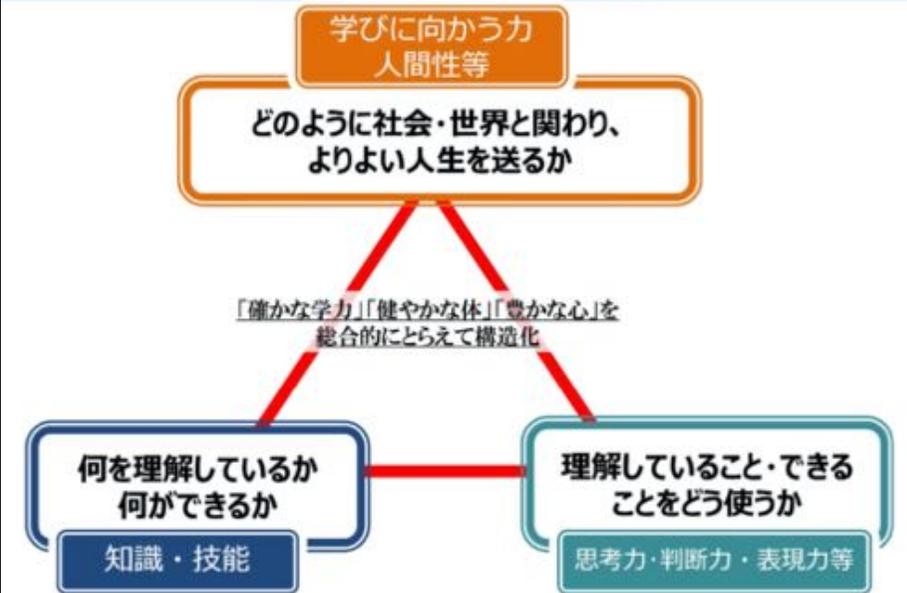
# 背景：子どもたちの未来

## “VUCA” World

- ・ **V**olatility (変動性) 将来を見通すこ
- ・ **U**ncertainty (不確実性) とが困難で、
- ・ **C**omplexity (複雑性) **「正解」の**
- ・ **A**mbiguity (曖昧性) **ない時代**

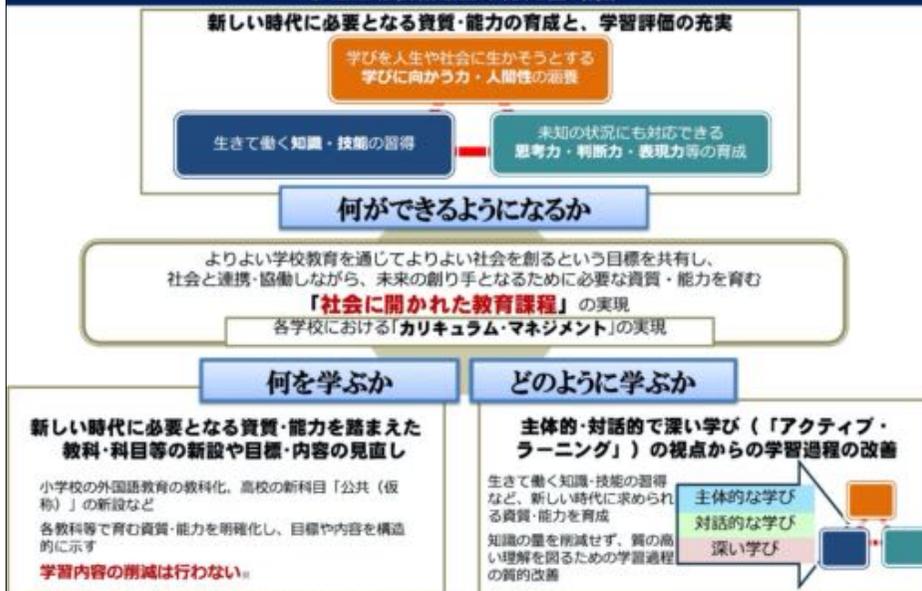


### 育成すべき資質・能力の三つの柱 (案)



[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/siryu/\\_icsFiles/afieldfile/2016/08/02/1375316\\_2\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/siryu/_icsFiles/afieldfile/2016/08/02/1375316_2_1.pdf)

### 学習指導要領改訂の方向性 (案)



※基礎教育については、新たな学習内容の追加の割合が大学入学資格取得に満たないことが確認になっており、その点に留意するため、追加内容の追加割合を合わせた追加割合の比率を示す。

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/siryu/\\_icsFiles/afieldfile/2016/08/02/1375316\\_2\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/siryu/_icsFiles/afieldfile/2016/08/02/1375316_2_1.pdf)

## アクティブ・ラーニング

教員による一方向的な講義形式の教育とは異なり、学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称。学修者が能動的に学修することによって、認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る。発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習等が含まれるが、教室内でのグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等も有効なアクティブ・ラーニングの方法である。  
(文部科学省中教審答申 2012)

# アクティブ・ラーニング



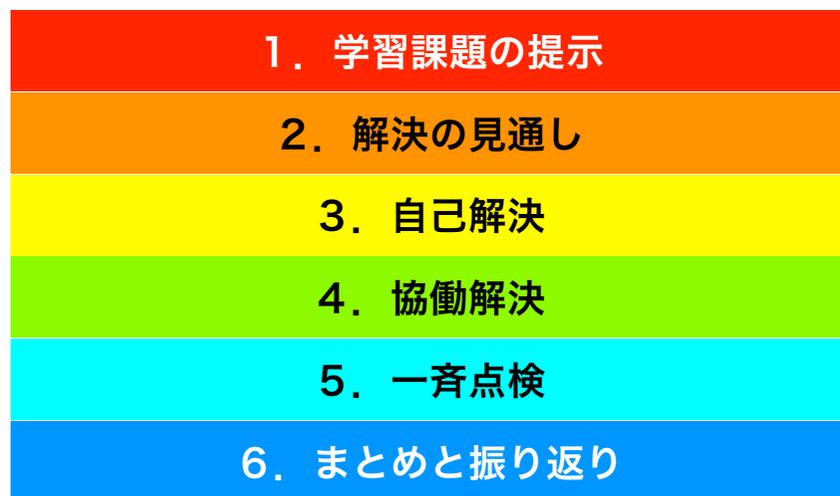
主体的・対話的で

深い学び

アクティブ・ラーニングで育てたい  
資質・能力 (田中 2016)

1. 自分から進んで取り組む力 (主体性)
2. 友だちと協力する力 (協働性)
3. 自分らしく表現する力 (創造性)
4. 自分で決める力 (自己決定力)
5. 問題を解決する力 (問題解決力)
6. 自分を伸ばす力 (自己成長力)

アクティブ・ラーニングの  
授業展開の基本 (田中 2016)



## Bloom's Taxonomy (revised)

教育目標分類 (改訂版)



# ラーニング・ピラミッド



# II. 学習指導要領改訂の内容

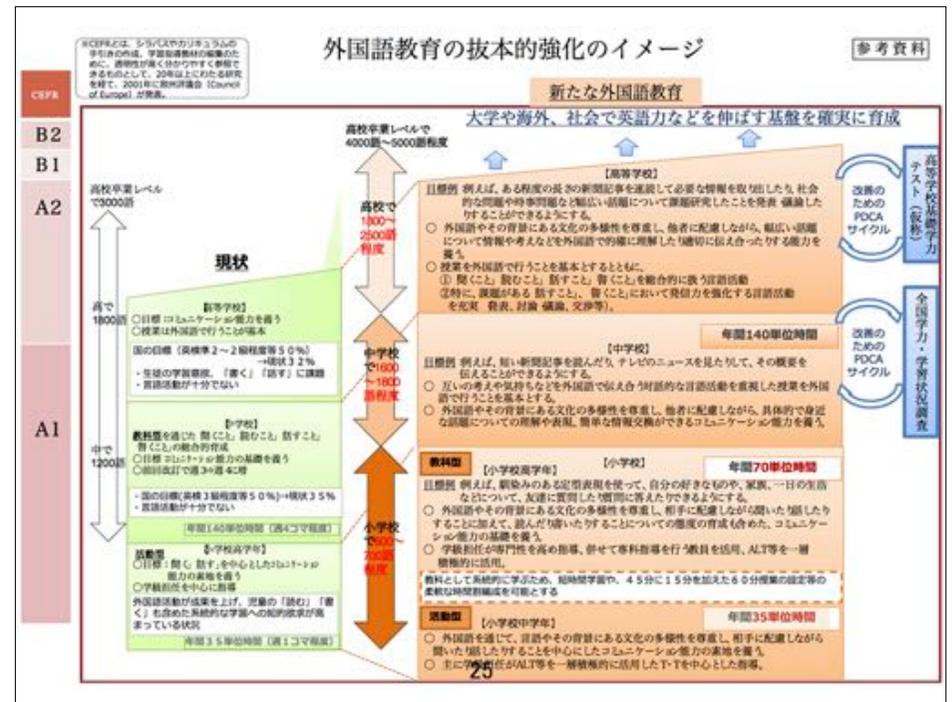
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/1384661.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm)

## 外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ共通参照枠（CEFR）について

- CEFR（Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment）は、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基礎を提供するものとして、20年以上にわたる研究を経て策定された。欧州域内外で使われている。
- 欧州域内では、国により、CEFRの「共通参照レベル」が、初等教育、中等教育を通じて目標として適用されたり、欧州域内の言語能力に関する調査を実施するにあたって用いられたりするなどしている。

言語使用者	レベル	説明
熟練した言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
自立した言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいていの事象に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な要求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介ことができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

（出典）ブリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構



# 表現の幅を 広げる

オ 言語活動で扱う題材は、児童の興味・関心に合ったものとし、**国語科や音楽科、図画工作科など、他の教科等で児童が学習したことを活用したり、学校行事で扱う内容と関連付けたりするなどの工夫**をすること。

(小学校)

オ 言語活動で扱う題材は、生徒の興味・関心に合ったものとし、**国語科や理科、音楽科など、他の教科等で学習したことを活用したり、学校行事で扱う内容と関連付けたりするなどの工夫**をすること。(中学校)

(2) 2の内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。

ア 2の(1)に示す言語材料については、**平易なものから難しいものへと段階的に指導**すること。また、児童の発達の段階に応じて、**聞いたり読んだりすることを通して意味を理解できるように指導すべき事項と、話したり書いたりして表現できるように指導すべき事項とがあることに留意**すること。

(3) 教材については、次の事項に留意するものとする。

イ 英語を使用している人々を中心とする世界の人々や日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化、自然などに関するものの中から、児童の発達の段階や興味・関心に即して適切な題材を変化をもたせて取り上げるものとし、次の観点に配慮すること。

(ア) 多様な考え方に対する理解を深めさせ、**公正な判断力を養い豊かな心情を育てることに役立つ**こと。

(イ) 我が国の文化や、**英語の背景にある文化に対する関心を高め、理解を深めようとする態度を養う**ことに役立つこと。

(ウ) **広い視野から国際理解を深め、国際社会と向き合うことが求められている我が国の一員としての自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養う**ことに役立つこと。



**これまでの学習指導要領**

小学校	中学校	高等学校
外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。	外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。	外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。

- 目標：外国語活動（3・4年生）**
- 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- (1) 外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。
  - (2) 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。
  - (3) 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

## 目標：外国語（5・6年生）

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

## 目標：中学校

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

## 目標：高等学校

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

## 目標の改善

外国語の学習においては、語彙や文法等の個別の知識がどれだけ身に付いたかに主眼が置かれるのではなく、児童生徒の学びの過程全体を通じて、知識・技能が、実際のコミュニケーションにおいて活用され、思考・判断・表現することを繰り返すことを通じて獲得され、学習内容の理解が深まるなど、資質・能力が相互に関係し合いながら育成されることが必要である。

# 学習指導の改善・充実

- ・言語材料については、発達の段階に応じて、児童が**受容するものと発信するものがあることに留意して指導**することを明記した。
- ・「推測しながら読む」ことにつながるよう、**音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現**について、**音声と文字とを関連付けて指導**することとした。
- ・文及び文構造の指導に当たっては、**文法の用語や用法の指導を行うのではなく、言語活動の中で基本的な表現として繰り返し触れることを通して指導**することとした。

『小学校学習指導要領解説 外国語編』(2017)

# 文法の知識

- ・ **宣言的知識 (declarative knowledge)** : 意識的、明示的な知識 (explicit knowledge) ; 授業の説明や教材の学習によって得られる
- ・ **手続き的知識 (procedural knowledge)** : 無意識的、暗示的な知識 (implicit knowledge) ; コミュニケーションの中で自然に身につける

## 聞くこと

小学校 外国語活動	小学校 外国語	中学校 外国語
ア. ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取るようにする。	ア. ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。	ア. はっきりと話されれば、日常的话题について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。
イ. ゆっくりはっきりと話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする。	イ. ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。	イ. はっきりと話されれば、日常的话题について、話の概要を捉えることができるようにする。
ウ. 文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字であるかが分かるようにする。	ウ. ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。	ウ. はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるようにする。

## 話すこと [やり取り]

小学校 外国語活動	小学校 外国語	中学校 外国語
ア. 基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりするようにする。	ア. 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができるようにする。	ア. 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。
イ. 自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。	イ. 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。	イ. 日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。
ウ. サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりするようにする。	ウ. 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。	ウ. 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができるようにする。

## 話すこと [発表]

小学校  
外国語活動

ア. 身の回りの物について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。

イ. 自分のことについて、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。

ウ. 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。

小学校  
外国語

ア. 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

イ. 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

ウ. 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

中学校  
外国語

ア. 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。

イ. 日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。

ウ. 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができるようにする。

## 読むこと

小学校  
外国語

ア. 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

イ. 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

中学校  
外国語

ア. 日常的な話題に関して、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。

イ. 日常的な話題に関して、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。

ウ. 社会的な話題に関して、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができるようにする。

## 書くこと

小学校  
外国語

ア. 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

イ. 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

中学校  
外国語

ア. 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。

イ. 日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。

ウ. 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。

## 聞くこと：比較

小学校  
外国語活動

ア. ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取るようにする。

イ. ゆっくりはっきりと話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする。

ウ. 文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字であるかが分かるようにする。

小学校  
外国語

ア. ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。

イ. ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

ウ. ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。

中学校  
外国語

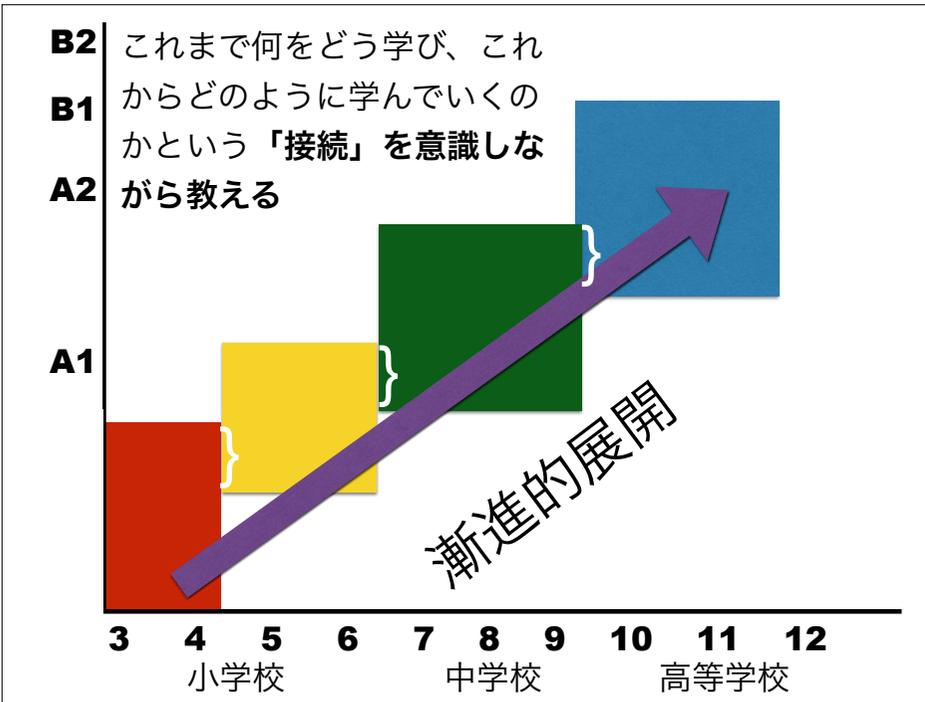
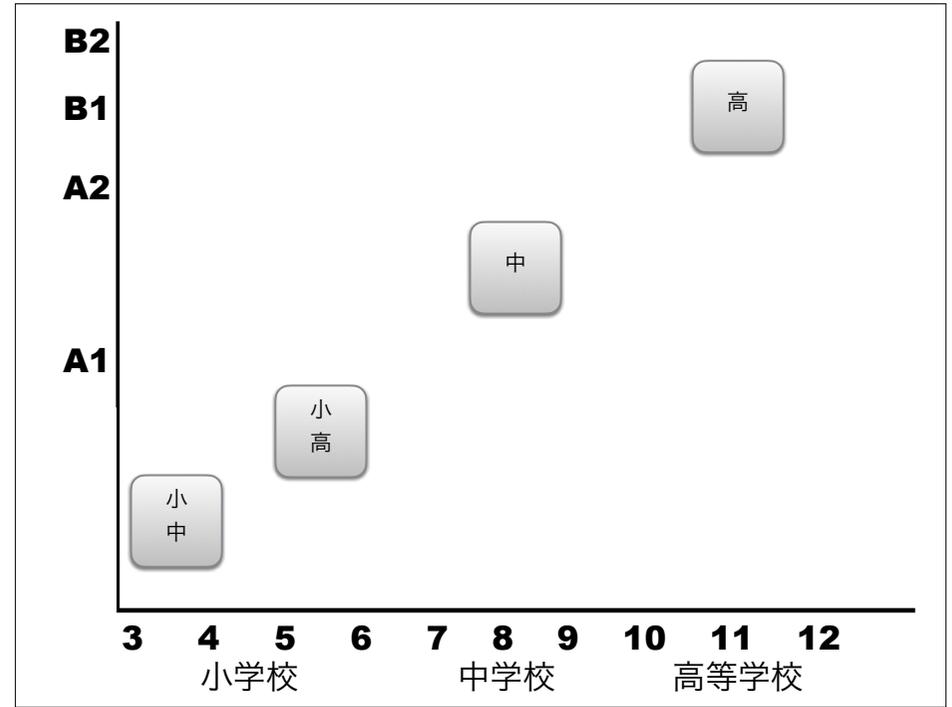
ア. はっきりと話されれば、日常的话题について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。

イ. はっきりと話されれば、日常的话题について、話の概要を捉えることができるようにする。

ウ. はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い話の概要を捉えることができるようにする。

# 聞くこと

高等学校	高等学校	高等学校
英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅢ
ア. 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握できるようにする。	ア. 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握できるようにする。	ア. 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握できるようにする。
イ. 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。	イ. 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。	イ. 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。



# 言語活動

## 使える学力（英語力）

使いながら身につける  
（帰納的学習）

■ 具体的な課題等を設定し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報や考えなどを表現することを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 【小学校 外国語活動】

■ 具体的な課題等を設定し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを表現することを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する 【小学校 外国語】

■ 具体的な課題等を設定し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に表現することを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 【中学校 外国語】

■ 具体的な課題等を設定し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現することを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 【高等学校 英語コミュニケーション1】

## CONTEXT

- When do you use the language?  
（いつ）
- Where do you use the language?  
（どこで）
- Who do you use the language with?  
（誰と）
- What do you use the language for?  
（何のために）

## 聞くこと

【小学校 外国語】

- (ア) 自分のことや学校生活など、身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞いて、それらを表すイラストや写真などと結び付ける活動。
- (イ) 日付や時刻、値段などを表す表現など、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取る活動。
- (ウ) 友達や家族、学校生活など、身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現で話される短い会話や説明を、イラストや写真などを参考にしながら聞いて、必要な情報を得る活動。

## 聞くこと

### 【中学校 外国語】

- (ア) 日常的な話題について、自然な口調で話される英語を聞いて、**話し手の意向を正確に把握**する活動。
- (イ) 店や公共交通機関などで用いられる簡単なアナウンスなどから、**自分が必要とする情報を聞き取る**活動。
- (ウ) 友達からの招待など、身近な事柄に関する簡単なメッセージを聞いて、その**内容を把握し、適切に応答**する活動。
- (エ) 友達や家族、学校生活などの日常的な話題や社会的な話題に関する会話や説明などを聞いて、**概要や要点を把握**する活動。また、その内容を英語で説明する活動。

## 聞くこと

### 【高等学校 英語コミュニケーションⅠ】

- (ア) **日常的な話題**について、話される速さが調整されたり、基本的な語句や文での言い換えを十分に聞いたりしながら、対話や放送などから**必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握**する活動。また、**聞き取った内容を話したり書いたりして伝え合う**活動。
- (イ) **社会的な話題**について、話される速さが調整されたり、基本的な語句や文での言い換えを十分に聞いたりしながら、対話や説明などから**必要な情報を聞き取り、概要や要点を把握**する活動。また、**聞き取った内容を話したり書いたりして伝え合う**活動。

## 読むこと

### 【小学校 外国語】

- (ア) **活字体で書かれた文字を見て**、どの文字であるかやその文字が大文字であるか小文字であるかを**識別**する活動。
- (イ) **活字体で書かれた文字を見て**、その読み方を**適切に発音**する活動。
- (ウ) 日常生活に関する身近で簡単な事柄を内容とする掲示やパンフレットなどから、**自分が必要とする情報を得る**活動。
- (エ) 音声で十分に慣れ親しんだ**簡単な語句や基本的な表現を**、絵本などの中から**識別**する活動。

## 読むこと

### 【中学校 外国語】

- (ア) 書かれた内容や文章の構成を考えながら**黙読**したり、その内容を表現するよう**音読**したりする活動。
- (イ) 日常的な話題について、簡単な表現が用いられている広告やパンフレット、予定表、手紙、電子メール、短い文章などから、**自分が必要とする情報を読み取る**活動。
- (ウ) 簡単な語句や文で書かれた日常的な話題に関する短い説明やエッセイ、物語などを読んで**概要を把握**する活動。
- (エ) 簡単な語句や文で書かれた社会的な話題に関する説明などを読んで、イラストや写真、図表なども参考にしなが**ら、要点を把握**する活動。また、その内容に対する**賛否や自分の考えを述べる**活動。

## 読むこと

### 【高等学校 英語コミュニケーションⅠ】

- (ア) 日常的な話題について、基本的な語句や文での言い換えや、書かれている文章の背景に関する説明などを十分に聞いたり読んだりしながら、電子メールやパンフレットなどから必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握する活動。また、読み取った内容を話したり書いたりして伝え合う活動。
- (イ) 社会的な話題について、基本的な語句や文での言い換えや、書かれている文章の背景に関する説明などを十分に聞いたり読んだりしながら、説明文や論証文などから必要な情報を読み取り、概要や要点を把握する活動。また、読み取った内容を話したり書いたりして伝え合う活動。

## まとめ

## 事後課題

今日の話に基づいて、現在各校の「外国語」で使用している検定教科書のどの活動・課題が学習指導要領のどの部分を具現化しているのかを分析し、同僚の先生方と話し合ってください。

## 参考文献

- 和泉伸一『フォーカス・オン・フォームとCLILの英語授業』、2016年、アルク  
英語4技能試験情報サイト <http://4skills.eiken.or.jp>
- P. グリフィン、B. マクゴー、E. ケア（編）三宅なほみ他（訳）『21世紀型スキル：学びと評価の新たなかたち』、2014年、北大路書房
- 国立教育政策研究所『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（小学校編 外国語）』<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryoku.html>
- 上智大学CLTプロジェクト『コミュニケーション型英語教育を考える』、2014年、アルク
- 大学英語教育学会（監）小嶋英夫、廣森友人、尾関直子（編）『成長する英語学習者—学習者要因と自律学習（英語教育学大系）』、2010年、大修館書店
- 田中博之『アクティブ・ラーニング実践の手引き—各教科等で取り組む「主体的・協働的な学び」』、2016年、教育開発研究所
- 中央教育審議会教育課程企画特別部会「英語教育の抜本的強化のイメージ」（平成27年8月5日）  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/siryo/\\_icsFiles/afieldfile/2015/08/06/1360750\\_2-2.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/siryo/_icsFiles/afieldfile/2015/08/06/1360750_2-2.pdf)
- 中央教育審議会教育課程部会外国語ワーキンググループ 資料5（平成27年12月21日）[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/058/siryo/\\_icsFiles/afieldfile/2015/12/25/1365545\\_4.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/058/siryo/_icsFiles/afieldfile/2015/12/25/1365545_4.pdf)
- 津田塾大学言語文化研究所言語学習の個別性研究グループ（編）『第二言語学習と個別性—ことばを学ぶ一人ひとりを理解する』、2006年、春風社

## 参考文献

- 文部科学省『学習指導要領・生きる力』 [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/youryou/](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/youryou/)
- 文部科学省『平成29・30年改訂 学習指導要領、解説等』 [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/1384661.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm)
- 文部科学省『グローバル化に対応した英語教育改革実施計画』文部科学省（平成25年12月13日）  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kokusai/gaikokugo/\\_icsFiles/afieldfile/2014/01/31/1343704\\_01.pdf](http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/_icsFiles/afieldfile/2014/01/31/1343704_01.pdf)
- 文部科学省『今後の英語教育の改善・充実方策について 報告 ～グローバル化に対応した英語教育改革の五つの提言～』（平成26年9月26日）  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/102/houkoku/1352460.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/102/houkoku/1352460.htm)
- 文部科学省『英語力評価及び入学者選抜における英語の資格・検定試験の活用促進に関する連絡協議会』 [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/106/index.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/106/index.htm)
- 文部科学省『中央教育審議会 初等中等教育分科会 教育課程部会 教育課程企画特別部会（第7期 教育課程部会 教育課程企画特別部会（第7期） 議事要旨・議事録・配付資料）』  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/giji\\_list/index.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/giji_list/index.htm)

## 参考文献

- 文部科学省『教育課程企画特別部会 資料2教育課程企画特別部会論点整理(案) 補足資料』（平成27年8月20日）  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/siryo/\\_icsFiles/afieldfile/2015/08/21/1361102\\_2\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/siryo/_icsFiles/afieldfile/2015/08/21/1361102_2_1.pdf)
- 文部科学省『教育課程企画特別部会における論点整理について（報告）』（平成27年8月26日）  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/sonota/1361117.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/053/sonota/1361117.htm)
- 文部科学省『高大接続システム改革会議「中間まとめ」の公表について』（平成27年9月15日）  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shougai/033/toushin/1362096.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shougai/033/toushin/1362096.htm)
- 文部科学省『「大学入学希望者学力評価テスト(仮称)」で評価すべき能力と記述式問題イメージ例【たたき台】』  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shougai/033/shiryo/\\_icsFiles/afieldfile/2015/12/22/1365554\\_06\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shougai/033/shiryo/_icsFiles/afieldfile/2015/12/22/1365554_06_1.pdf)
- 文部科学省『学校教育法施行規則の一部を改正する省令案並びに幼稚園教育要領、小学校学習指導要領案及び中学校学習指導要領案に対する意見公募手続（パブリック・コメント）の実施について』（平成29年2月14日）  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/29/02/1382218.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/29/02/1382218.htm)

## 参考文献

- 文部科学省『小学校学習指導要領解説 外国語編』（平成29年6月）  
[http://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_icsFiles/afieldfile/2017/06/21/1387017\\_11\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2017/06/21/1387017_11_1.pdf)
- 文部科学省『小学校学習指導要領解説 外国語活動編』（平成29年6月）  
[http://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_icsFiles/afieldfile/2017/06/21/1387017\\_13\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2017/06/21/1387017_13_1.pdf)
- 文部科学省『小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック』（平成29年7月）  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kokusai/gaikokugo/1387503.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/1387503.htm)
- 文部科学省『新教材説明会での配布資料について』（平成29年10月）  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/123/houkoku/1382162.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/123/houkoku/1382162.htm)
- 文部科学省『mextchannel (YouTube)』  
<https://www.youtube.com/channel/UCL2DLwqqYxa0Q5DcGoQGbrw>
- 文部科学省『新学習指導要領に対応した小学校外国語教育新教材について』（平成30年9月）  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/123/houkoku/1382162.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/123/houkoku/1382162.htm)